

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名		中学校給食食育推進					所管	教育委員会 学務課	
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)			事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標]							[事業開始] 平成19年度 [終了予定] - 年度
		[小 柱]							
		[施 策]							
	根拠法令等	その他	[法令等名]	食育基本法 地域ふれあい給食会実施要綱					
	事業対象	区立中学校在籍生徒・保護者							
	事業目的	食育基本法の施行に伴い、学校給食を通じた食育を推進し、食文化の継承と健全な食生活の実践を図る。							
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・マイ箸作り教室の実施 ・地域ふれあい給食の実施 ・学校における食育関連行事等への支援 							
委託の有無	なし	委託内容							
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度		
	活動指標	地域ふれあい給食実施校	校	4	2	2	2		
		地域ふれあい給食の参加者数	人	110	10	135	105		
	決算額 (単位：千円)					613	670	479	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)				850	604	1,994	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)				584	597	443	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)				30	73	37	
		総経費				1,464	1,274	2,474	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)				0	0	0	
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0	
一般財源 (区負担額)				1,464	1,274	2,474			
前回評価から改善した事項	なし								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	食育推進は、あらゆる機会、場面での取組が必要である。						
	効率性	3	学校給食の場は食育の取組の一つであり、コストに見合った効果が得られている。						
	手段の適切性	3	学校給食を通じた行事食、地域ふれあい給食、マイ箸の実施は学校行事として実施している。						
	目的達成度	3	会食を通じて食事の楽しさに触れる機会となり、招待者の好評を得ている。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
栄養教諭が中心となり、区内全小中学校への取組に対する支援と家庭・地域へのさらなる普及を図り、食育を推進していく。今後も学校給食を通して取組んでいく。						維持			